



MAINICHI



新毎日

8月18日(日)

2013年(平成25年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321

毎日新聞東京本社

〔第3種郵便物認可〕

セシウムを除去する人工顔料「フルシアンブルー」を田んぼにまく農家—映画「天に栄える村」から



放射能汚染 農家の挑戦を追う

福島第1原発事故により、見えない放射性物質との戦いに直面した福島県天栄村の稲作農家の姿を追ったドキュメンタリー映画「天に栄える村」が23、24の両日、都内2カ所で上映される。

【町田結子】

天栄村は、福島第1 映画は、放射能汚染原発の南西約70キロにあり、科学的な調査に口は約6200人。2 基づいて米作りを続け007年には農家21人 た研究会メンバーの挑が「日本一おいしい米 戦と、苦悩する姿を追作り」を目指して「天 重ねた話し合い、米栽培研究会」を発 田んぼ再生への取り組み

ドキュメンタリー映画

「天に栄える村」

足させ、ブランド米栽培、そして風評被害に培い力を注いできた。より、「天栄米」の豊かな自然を守り、生入を手控える動きが出かしながら、米のおい始めた消費者との対話しを競う全国コンク——。「できることは10年からは国際 何でもやろう」と、立大会)では、08年から ち止まらず前に進む農家の姿をカメラはらするなどの実績も残しえ続ける。

監督は記録映画を撮

都内2カ所で23、24日上映

り続けている原村政樹さん(56)。原発事故前にも同研究会のこだわりの米作りを記録した経験があり、「厳しい状況に置かれても、田畑を未来に引き継ぐ」と仲間と前向きに取り組む彼らの姿を記録に残したい」と、震災後まもなく撮影を決めたという。「大地と共に生きる人たちのエネルギーを伝えたい」と話す。

上映は、23日午後6時半から東京YWCA会館(千代田区神田駿河台1)、24日午後2時から東京ウィメンズプラザ(渋谷区神宮前5)で。当日1200円、前売り1000円。問い合わせは桜映画社(03)478・6110、ホームページhttp://www.sakuraiga.com/tensaka/。